

メーデー要求書回答

5月31日、メーデーの回答が届きました。一部紹介します。

1. 教育予算の増額をしてください。

【回答】教育予算全般について検討していきます。

2. 教職員の健康・労働条件と児童・生徒の健康・安全について

(2) 出退勤記録を点検し、時間外勤務の場合は割振り簿にきちんと記録し、割り振りが適正に行われるようにしてください。

出張や土・日の部活動指導を在校時間に入れていない等の誤った記載をなくしてください。あわせて「ノー残業デー」が徹底するようにしてください。

【回答】勤務の割り振り変更がある場合は適切に行なわれていると把握しています。また、出張や土・日の部活動指導は在校時間に含まれています。「ノー残業デー」も各校において実施するよう働きかけ、今後も、教職員が健康・安全に勤務できるように努めていきます。

(4) 「在校時間状況記録」より把握できる超45時間・超80時間・超100時間の時間外労働をしていない教職員数及び氏名を、教育委員会の責任において毎月把握し、対策を講じてください。また、校

【回答】在校時間状況記録は健康阻害の要因の一つを把握するものとして実施しています。在校時間が8時間は面接指導を受ける意思を確認しています。

(5) 安全衛生委員会について以下のことを実施してください。

・校内安全衛生委員会及び総括安全衛生委員会において、作業環境管理のみでなく「在校時間状況記録」により把握できる長時間労働を解消するために、作業管理として具体的方策を論議し計画を策定するように指導すること。

・全職員の意見が反映できるような校内衛生委員会を少なくとも学期に1回以上行うようにすること。

【回答】総括安全委員会においても、勤務実態を踏まえて具体的な議論をしていきます。総括安全委員会の議事結果については学校長あての送付により各校に周知を行っていただきます。また、特に必要とさ

れる案件についてはC4mの連絡掲示板等による周知を行います。

(13) パワハラ防止に努め、「パワハラ防止指針」を毎年全員に配付してください。また、セクハラ・マタハラをなくするための研修や啓蒙活動を進めてください。

【回答】パワハラについては、県の規定に準じます。働きやすい職場づくりについて指導をしていきます。管理職の会議のたびに指導していきます。

(15) 全ての学校をカバーする産業医を置き、健康管理（精神疾患を含めて）を徹底し、退職まで心身ともに健康で働き続けられるように環境整備をしてください。

【回答】職員が人未達の小規模校については、産業医を設置してませんが、健康管理に十分、務めるための方法や環境整備を引き続き検討していきます。

(16) 職場の働く環境（気候・照明・採光・換気・音）を基準に合わせるとともに、授業に集中できる教室環境にしてください。

【回答】教室等は計画的に検査を行っています。普通教室へのエアコン設置についてはそれに向けた計画づくりを引き続き検討していきます。

3. 教職員の働く環境と福利厚生について

(1) 男女別の休養室・シャワー室をすべての学校で設置できるように、計画を進めてください。現在の設置状況と今後の計画を明らかにしてください。

【回答】現状の建物での福利厚生施設の設置は、建物の構造・スペース上に支障が生じるため、大規模改修工事に併せて実施を考えています。現在の男女別の休養室・シャワー室設置状況は、男女別の休養室・シャワー室・12校

【回答】今後の部活動のあり方については、様々な角度から検討していきます。

(6) 小中一貫校・学校統廃合については、拙速な作業は進めないでください。

【回答】多方面からの意見を聞きながら進めていきます。

(7) 非核自治体宣言の実現と、平和教育の充実のための施策をはかってください。

【回答】平和に対する意識を高める教育は今後も進めていきます。

5. 学校の施設・設備について

(1) 各教室のテレビを液晶デジタルテレビに取り換えてください。

【回答】授業等での使用状況を見ながら予算の確保に努めていきます。

(6) 大規模改修を進め、電源や水道管などの点検整備をしてください。また、アスベスト含有の古いPタイルの撤去や床を整備してください。ホルムアルデヒドなどの有害物質が学校施設より曝露しないようにしてください。（※裏面へ）

【回答】今後の部活動のあり方については、様々な角度から検討していきます。

(6) 小中一貫校・学校統廃合については、拙速な作業は進めないでください。

【回答】多方面からの意見を聞きながら進めていきます。

【回答】平和に対する意識を高める教育は今後も進めていきます。

5. 学校の施設・設備について

(1) 各教室のテレビを液晶デジタルテレビに取り換えてください。

【回答】授業等での使用状況を見ながら予算の確保に努めていきます。

(6) 大規模改修を進め、電源や水道管などの点検整備をしてください。また、アスベスト含有の古いPタイルの撤去や床を整備してください。ホルムアルデヒドなどの有害物質が学校施設より曝露しないようにしてください。（※裏面へ）

【回答】今後の部活動のあり方については、様々な角度から検討していきます。

(6) 小中一貫校・学校統廃合については、拙速な作業は進めないでください。

【回答】多方面からの意見を聞きながら進めていきます。

【回答】平和に対する意識を高める教育は今後も進めていきます。

5. 学校の施設・設備について

(1) 各教室のテレビを液晶デジタルテレビに取り換えてください。



6月8日、あいにくの雨の中、瀬戸市役所前河原に約130名の集会参加者。傘の花が開く中、愛知の代表者のあいさつの後、現地歓迎で太田さんが挨拶された。

太田さんは、長崎の被爆二世。長崎では8月9日は原爆を忘れない日。平和を願う日として市民・行政が一体となって行事などを行っているが、23年前に瀬戸に来てそのかけらさえも瀬戸には見当たらないということだ。お父さんから聞いた長崎の実相、平和の守り手としての決意が語られました。

グアム出身の方も挨拶された。日米の熾烈な戦
 中で住民の多大な犠牲があったことも忘れては
 ならないと語られた。

瀬戸市戸舎に藤井聡太君の連勝記録、瀬戸焼の日本遺産登録の垂れ幕があったが、核兵器廃絶、平和都市宣言の垂れ幕が掛けられるように運動をしていこうと通し行進者の挨拶がありました。



6. 18集会

「共謀罪」廃止！ 安倍やめろ！
全国の運動に連帯して瀬戸市民集会

6月18日、午後3時からパルティセと前で、強行採決に抗議、「共謀罪」廃止！安倍内閣退陣を求めて約100名の市民が集会を行いました。

政府、自公与党と維新は、参議院での審議をわずか18時間で打ち切り、委員会の採決さえも行わず、突然参議院本会議で強行採決しました。

安部政権を倒し、「秘密保護法」・「戦争法」・「共謀罪法」の3法を廃案にしましょう。

2017年度 教員特殊業務手当内示一覧

(資料提供：愛知県教育委員会財政施設課)

水野小	2 1,	0 0 0 円
幡山東小	4 9 1,	0 0 0 円
幡山西小	1, 1 8 8,	0 0 0 円
長根小	7 0 1,	0 0 0 円
原山小	2 2 1,	0 0 0 円
八幡小	5 6 1,	0 0 0 円
水無瀬中	3, 8 9 7,	0 0 0 円
祖東中	1, 5 8 3,	0 0 0 円
南山中	5, 0 6 9,	0 0 0 円
本山中	6 1 2,	0 0 0 円
幡山中	3, 8 0 7,	0 0 0 円
品野中	1, 7 3 4,	0 0 0 円
光陵中	2, 2 4 7,	0 0 0 円
水野中	2, 4 9 3,	0 0 0 円
合計	2 2, 6 2 5,	0 0 0 円



6. 教職員の配置について
(2) 特別支援学級入級者が
増えていきます。普通学級に
も困難を抱えた児童・生徒
がいます。より充実した支
援員・サポーター制度を確
立してください。

【回答】今後よりきめ細や
かな教育を実現していくた
めに、支援員・サポーター
制度をより充実したものに
します。総合的に検討して
いきます。

(3) 養護教諭が泊を伴う行
事に参加の場合の人員を
確保してください。(宿泊
の場合、養護教諭が引率
に加わり、学校での対応
ができなくなっています。

6. 教職員の配置について
(2) 特別支援学級入級者が

【回答】水道管の布設替え、内装改修など、順次整備していくよう予算の確保に努めていきます。

(1面からの続き)

7. その他
 (2) 就学援助制度を拡充し、市民への周知をしてください。
 【回答】各学校と連携を取り、適切な制度の運用に努めており、制度の拡充については、今後の検討課題と考えております。
 (9) 就学时検診を法律に則り教育委員会の責任で行ってください。
 【回答】今後も学校の協力を得ながら行っていく考えです。

7. 保に努めていきます。

【回答】市独自の配置及びその他の人員確保は厳しい。

定光寺野外活動センター

教育勅語の徳目で「夫婦相和し」は「妻は夫に付き従う男尊女卑の価値観」が前提になっておりすべての徳目が「皇室国家のため」と戦前の解説書で指摘。

「夫婦仲良く」といった徳目は今の時代に大切なものと居直って教育勅語を礼賛する幾多の大臣がいるが、本質をすり替えた問題発言だ。

「教育勅語」は
男尊女卑

※瀬教労は、メンバーの回答を受けて2017年度の要望書を準備します。ご希望がありましたら、幡山東小の甲斐までご連絡ください。

中心拠点「尾張瀬戸周辺」――「商業施設や文化施設など」も立地し、利便性が高く、居住地としての優位性が高い地域です。住まいやアトリエ、ギャラリ、飲食店等として既存建物の利活用を進めるなど、観光の玄関口及び新しい魅力を創造する拠点として、都市機能の充実を図ります。また、既存施設のリノベーションなどにより、まさに新たな魅力を創出します」と記述がされています。

私もこの指摘は、共感できますし実現することを願っています。泉小学校が一つの地域から小中一貫校により廃校になることです。居住地としての優位性が高い地域と評価しながらおかしいと思います。

計画的な土地利用、国土交通省の「近隣市町村（人口五千人以上）の範囲内」に、少ない人口を集中させることを目指す。このため、公園など一般施設を開発するのではなく、一般に開放するのではなく、人々の生活の中心となる中で、この市域の居住環境を向上させる。このため、市域の中心部を核として、周辺地域に居住環境を整える。このため、市域の中心部を核として、周辺地域に居住環境を整える。

（竹内 春雄／瀬戸市在住）

道泉小学校をなくさないで！